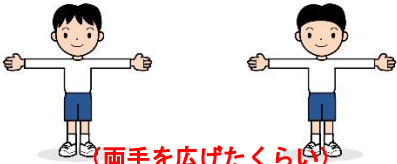




東部っ子の安全・安心を守るために

がっこう あたら せいかつようしき
学校の新しい生活様式
【 東部っ子セーフティ 】

合言葉 「 自分や大切な人を守るためにできること 」

きほん やくそく
基本の約束

 <p>(両手を広げたくらい)</p>	<input type="checkbox"/> 友だちとの間を空けましょう。 (心のきよりは縮めよう)
	<input type="checkbox"/> せっけんてで手を洗いましょう。 (コロナウイルスをやっつけよう)
 <p>マスクをしよう</p>	<input type="checkbox"/> マスクを着けましょう。 (周りの友だちへの思いやり)

ウイルスから自分自身や大切な人を守るために、みんなができることを一つずつ、しっかりと取り組んでいくことが大切です。

みんなで協力して楽しく安全な学校生活にしましょう。

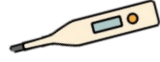
1. 登校前・登校時
2. 学校生活
3. 放課後

1. 登校前・登校時



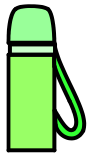
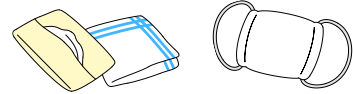
【 家庭 】

- 毎朝、体温を計り、平熱より高い人やかぜの症状（せき・鼻水など）がある人は、休みましょう。



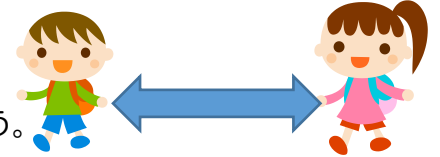
- 「健康観察カード」に、今日の体調、体温を必ず書きましょう。

- ハンカチ・ティッシュ・水筒・健康観察カードを忘れずに持って来ましょう。
(予備のマスクもランドセルに入れておきましょう)



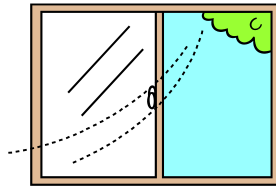
【 登校時 】

- 周りの友だちのことも考えて、間をあけて歩きましょう。



- 手を洗ってから、教室へ入りましょう。

- 教室の窓は、進んで開けましょう。



2. 学校生活

【 学習中 】

- 教室では、マスクをつけて席をできるだけ離しておきましょう。

※体育の学習ではマスクを外しても良いです。

熱中症などになりそうなおときは、マスクを外します。



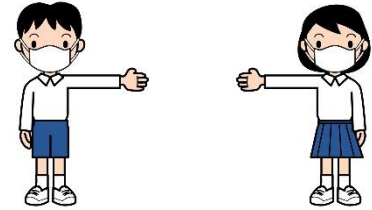
- 学習用具の貸し借りは、行いません。

- みんなで使う学習用具（ボール・楽器など）をつかったあとは、しっかりと手を洗いましょう。



【 休み時間 】

- 友だちとの間かく（両手を広げたぐらい）を考えて、工夫して過ごしましょう。
- 友だちと話するときには、必ずマスクをしましょう。（できれば、1 m ぐらい離れて）
- 密集する遊びや接触する遊びは、避けましょう。
- トイレでは、サンダルにはきかえましょう。
- 学年ごとに決められた場所のトイレ・流しを使いましょう。
- 学習の前に手洗いをしましょう。
- こまめに水分を取りましょう。



【 給食 】

- 食事の前後（食べる前・食べた後）はマスクを着けます。
- 給食当番は体調確認を行います。（手指消毒・白衣を清潔に管理）
- はじめと終わりに、石けんでしっかりと手洗いをしましょう。
- マスクを着けて、順番を守り、準備や片付けをしましょう。
- 前を向いて、静かに、よくかんで味わって食べましょう。



【 掃除 】

- 窓などをあけて、マスクをして行いましょう。
- 終わった後は、石けんでしっかりと手を洗いましょう。

手洗いの6つのタイミング

<p>外から教室に入るとき</p>	<p>咳やくしゃみ、鼻をかんだとき</p>	<p>給食（昼食）の前後</p>
<p>掃除の後</p>	<p>トイレの後</p>	<p>共有のものを触ったとき</p>

NHK

3. 放課後

【 下校後 】

- 家に帰ったら、まず手洗いうがいを行いましょう。
- 公園などでは、すいている場所で遊びましょう。
- 宿題や読書にも計画を立てて取り組みましょう。
- 早寝、早起きをしましょう。
- 運動をしたり、バランスの良い食事をしたりして体調を整えましょう。



【 保護者の皆様へ 】

- 感染者、濃厚接触者、医療従事者、社会機能の維持にあたる方等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別が生じないように指導していきます。また、見えないウイルスへの不安から、差別や偏見が起こらないように指導していきます。
- 心理的なストレスを感じている児童もいると思います。担任や養護教諭などを中心としたきめ細やかな健康観察などから、児童の状況を把握し、教育相談などの実施やスクールカウンセラーなどによる支援を行っていきます。
- 家庭での十分な睡眠・適度な運動・バランスの取れた食事などで、免疫力の向上をお願いします。

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動	部活動 (自由意思の活動)
レベル3	できるだけ2m程度(最低1m)	行わない	個人や少人数でのリスクの低い活動で短時間での活動に限定
レベル2	できるだけ2m程度(最低1m)	リスクの低い活動から徐々に実施 ²	リスクの低い活動から徐々に実施 ² し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に学級内で最大限の間隔を取ること	十分な感染対策を行った上で実施	十分な感染対策を行った上で実施

《 参考(文部科学省) 》 千葉県は、6月15日現在、レベル2となります。